

11月ちゅうりっぷぐみだより



2021. 11. 1

一気に朝、夕の気温も下がってきて、肌寒い季節になりましたね。小さな子どもの体はまだまだ気温の変化に順応することが難しいです。この時期に薄着で過ごすことで、皮膚を強くして暑さや寒さに対して熱を発散させたり、発散を防ぐ機能を育てて健康に過ごせる体を作っていきたいと思います。また、11月は収穫感謝の日を迎えます。神様は私たちにたくさんの恵みを与えてくださっています。実りの秋にも、太陽・雨・土などがあり、そして作って下さる方がおられるからこそです。そのすべてを神様が与えてくださっているからこそ、私たちは野菜や果物などをおいしく頂けるのです。与えられた恵みに感謝して過ごしたいと思います。



ち1のお友だち

「とことこにおひっこしたよ！」

ち1のお友だちは、とことこへ移行して、お部屋では楽しんで過ごせるようになりましたが、まだ少し不安な表情をしていたり、担任に甘えたりする姿があるので、これから少しずつ安心して過ごせるように丁寧に関わっていきたいと思います。とことこの棚のあそびも楽しんであそんでおり、次々と手に取ってあそび、少し難しいひも通しや、型はめパズルも興味を持って、机に運んでは「どうやってあそぶのかな？」と研究しています。ままごとコーナーも大好きでご飯を作っては「どうぞ！」と保育者にもたくさん作って渡してくれたり、お皿にいっぱい食べ物を入れてぱくぱくと食べる真似をしたりしていますよ。

ち2・3のお友だち

「もぐもぐかみかみおいしいね」

食べることが大好きな子どもたち。あそびの片付け、食事の準備を終え、「ごはんにしようか」と声をかけると「まってました！」とばかりに椅子に座りにいきます。

自分で手づかみで食べることも増え、少しずつスプーンを持って食べることにも興味が出てきています。すくうことを手伝おうとすると「ジブンデ！」とどうにかすくおうとしたり苦手なものも声掛けによって頑張っておべようとしています。

しっかり噛むことやコップやお茶碗の持ち方、食事のマナーを伝えていながら食べることが「たのしい」「おいしい」と感じていけるようにしたいです。

ち4のお友だち

「なにがあるかな？」

少しずつ園生活にも慣れてきました。目の前にあるおもちゃに手を伸ばして持って遊んだり、ずり這い、這い這いで動きも日に日に早くなってきています。行きたい場所にどんどん進んでいって「いつの間にこんなところに！！」ということもありますよ。たくさん声も出して笑顔も増えてきた子どもたち。周りのお友だちのことが気になって「なにしているのかな」と輪の中に一緒に加わっていることもあります！

絵本紹介

「やさいさん」

ツペラ ツペラ 作

